



### 若者のアイデアを活かしたまちへ！

## 令和4年度ユース議会がスタート

6月3日、若者が地域の課題を話し合っ、まちづくり政策を立案する令和4年度の平川市ユース議会がスタートしました。

高校生や大学生、社会人の合わせて13名が参加し、市の魅力や課題を探るべく意見を交わしました。

長尾市長は「より住みよいまちにするため、様々なアイデアを出し合っ欲しい」とメンバーを激励しました。

### ミニトマトいっぱい取れてうれしいな♪ 町居保育園ミニトマト収穫体験

6月11日、町居保育園の園児がミニトマトの収穫体験を行いました。この体験は、昨年に引き続き町居地区のhiromasa農園(代表:奈良拓昌さん)で行われました。

園児たちは、収穫の仕方を教えてもらっ、真っ赤なミニトマトを優しくもぎ取り「家族に食べさせたい」「いっぱい取れて嬉しい」など歓声を上げながら、持ち帰り用のパックいっぱい収穫していました。



### 浴衣姿で猿賀公園・盛美園を散策しました！ 浴衣レンタルモニターが行われました。

6月11日、浴衣を着て猿賀公園と盛美園を散策する体験会が行われました。この体験会は、平川市観光協会が蓮の花まつりで予定している浴衣レンタルの開始に向けて行った実証実験です。

呼びかけで集まった高校生から社会人までの女性8名が参加し、初夏の猿賀公園といった和のロケーションを和装で散策して楽しんでいました。

### 装いを新たに！

## 「世界一の扇ねぶた」の絵貼り作業が行われました

6月25日と26日の2日間、高さ12メートル、幅9.2メートルを誇る「世界一の扇ねぶた」の新しい絵への更新作業が行われました。鏡絵は「武勇、三浦佐助、東野添にて藤堂外記を討つ」で、今年も西谷昇仙さんが手がけ、新型コロナウイルスの収束と市民の無病息災、経済の回復を祈り、平川市民を元気づけるよう、描かれました。

